

第64回（平成15年度 第3回）理事会議事録

財）神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成14年9月14日（土）午前10時30～
2. 場 所： 県民センター2階 201会議室
3. 出席理事： （副会長）古郡 敬一、野地 澄雄
（専務理事） 山田 隆、（常務理事）片 忠夫、渡辺 三郎、菊地富士夫
越前谷 芳隆
（理 事） 百海 延、早川 博基、上田 英之、本田 衛義、柴田 秀一、
徳本 進、斉藤 幸雄、木村 徳善、菊地 勇二、
清水 忠、平沢 幸一、栗田 謙悟、本宮 敏宏
欠席理事： （会長）河野洋平、（副会長）広瀬 稔、（理事）堀 祐樹、岡本 洋一、長久保 巖
4. 出席監事： 井駒 利一、徳田 盾夫
5. 議 長： 山田隆専務理事を選出
6. 議事録署名人： 斎藤幸雄理事、木村徳善理事を選出
7. 書 記： 三浦亜矢子広報委員を指名
8. 議 事：

1）報告事項

始めに、柳沢弁護士の紹介があった。今後、SAK の法律関係の相談役としてご担当いただく予定。

（1）総務本部

慶弔について 該当事項がない旨報告された。

SAK 資金運用状況について上田理事より報告があった。残高につき、評議委員会資料の数値との違いがあるとの指摘があり、次回までの確認事項となった。（終了直後に照合した結果、指摘の間違いであることが確認された）

登録関係

各種委員会の活動状況について報告された。

その他

（ア）事務所のPCネットワーク化について

県連事務所内ネットワークの構成について、別紙に沿って岡本さんより報告があり、了承された。

（イ）スノーボードホームページの開設について

スノーボードホームページの制作について、別紙に沿って早川理事より SAK ホームページのトップページよりリンクができるよう変更する旨要望があり、了承された。

（2）教育本部

競技本部からのジュニアを対象とした基礎スキーコーチの依頼について

8月5日に行われた第2回神奈川県／千葉県スキー技術選手権大会打ち合わせ実施についての報告がなされ、了承された。

9月26日に行われた、教育本部各委員会委員長会議実施について報告がなされ、了承された。
SAJ 教育本部専門委員会会議について、SAJ 教育本部の活動理念、活動指針、組織についての報告が別紙にもとづき行われ、了承された。

(3) 競技本部

県総体会場変更にもとなう白馬五竜視察について、8月25～26日に行った視察内容について菊地教育本部長より報告があった

競技能力向上事業監査について、8月9日に三沢・スポーツ会館において終了した旨菊池競技本部長より報告があった。

南関東ブロックノルディック担当者会議開催について

南関東ブロックノルディックは今年から2年神奈川県主管で執り行う。会場費50万円を30万円におとし、スケジュール調整も行いたい旨報告があり了承された。

また、第59回南関東ブロックノルディック大会の打ち合わせに2名派遣予定。SAKの旅費規程にもとづき63000円を渉外費として申請する旨申し出があった。このような費用については、部毎の予算立てをすべきで、評議委員会においても報告する義務がある。今回は予備費で、来年は部で予算をたてる。渉外費のルール化についても今後の検討課題となった。

今後の予定

(ア) 夏季ローラー合宿：10月12日(土)～14日(月) 相模原市大島キャンプ場

(イ) 競技本部拡大専門委員会：9月14日(土) かながわ県民センター

フリースタイルは、モーグル競技会についてSAJからの参加資格まちである旨報告があった。

2) 審議事項

(1) 総務本部

上部団体派遣役員の推薦について

教育本部の審議事項として扱う。

専門委員の追加承認について

第63回理事会の最終ページに資料添付。教育専門委員5名は認められなかった旨、片常務理事より協会に連絡済。

県総体会場変更手続きについて

別紙に基づき、2004年2月の大会より県総体会場を津南から五竜に変更する旨、県との協定書を締結する手続きが終了したとの報告が片常務理事よりあり了承された。

その他

予算に計上されていない使い道が発生した場合の対応について検討すべきとの指摘があった。

(2) 教育本部

SAK 教育本部専門委員追加について

渡辺教育本部長より、SAK パトロール専門委員に1名追加(秦野市スキー協会の佐藤公一さん)について提案があり了承された。

イグザミナー制度、及びSAJ デモ(元ブロックデモ)推薦について渡辺教育本部長よりその概要と推薦についての説明があった。

(3) 競技本部

